

農業関係者と地域のみなさん

地域農業の将来を考える話し合いの場に 参加しませんか？



高齢化や人口減少により、農業者の減少や耕作放棄地が拡大すると、地域の農業が守れなくなる恐れがあります。農業を取り巻く課題を解決するために、地域に根付くみなさんで、地域の農業の将来について話し合ってみませんか？



耕作規模を拡大したい！

農地を相続したけど管理
出来ないから買い手、
借り手はいないかなあ



1 日 時 令和6年8月22日（木）

①【東、府中】地区 9時30分～

②【宮代、表佐、栗原】地区 13時30分～

2 場 所 町文化会館 小ホール（垂井町宮代 2957-2）

3 参加者 農業関係者 中心となる農業者、新規就農者、農業委員、
農地利用最適化推進委員、土地改良区、JA など
行政機関 西濃農林事務所、県農業会議、県農畜産公社、町

※ その他、地域のみなさん（耕作希望者も含む）どなたでも参加していただけます。

※ 他地区と合同で開催します。話し合いは地区ごとに分かれて行います。

※ 参加を希望される方は、8月19日までに、下記問合せ先までご連絡ください。

4 内 容 地域農業の課題や今後のあり方について、農地所有者や農業経営者、地域の
皆様の意向を確認しながら意見交換を行います。

5 問合せ先 垂井町農業委員会（馬淵）

Tel 0584-22-7516

垂井町産業課農林係（高松、平墳、伊藤）

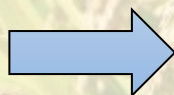
Tel 0584-22-7514

地域計画とは？

町では垂井を除く6地区で、地域農業のあり方を示した「人・農地プラン」を作成しており、農業振興のための取組を進めてきました。令和5年4月の農業経営基盤強化促進法改正により、「人・農地プラン」が法定化され「地域計画」に変わり、町もこの計画の策定を進めています。

「地域計画」とは、地域の農業を守るために、農業者や地域のみなさんの話し合いによって将来の農地利用のあり方を考え、必要な取組を進めるための計画です。

人・農地プラン
(地域農業の将来の在り方)



地域計画
(地域農業の将来のあり方+目標地図)

目標地図とは？

地域計画では『目標地図』を作成します。これは10年後、誰がどの農地を耕作するのか、耕作できない農地はどこかをみんなで話し合っ

て地図にしたものです。目標地図により、地域農業の将来を考え、必要な取組を後押ししていきます。

※目標地図によって農地の賃借などの権利設定が確定するものではありません。また地域計画は変更できます。



目標地図の素案作成例



【農業に関するアンケート調査】にご協力をお願いします！

ただいま、地域計画策定のためにアンケート調査を実施しています。

農業関係者の対象者の方へ 7月22日 に調査票を送付させていただいております。

お手元に届いた方は、是非ご回答ください。

回答期限は 8月13日（火） です。ご協力をお願いします。

地域計画は、地域が考える地域農業の将来のあり方を、目標地図とともに形にしていくものです。そのため、農業者の皆さんをはじめ、地域の皆様、農業委員会、土地改良区、JAなどの幅広い地域と農業の関係者に関与いただき、地域の合意形成を図っていくことが大切です。

計画策定に向けて、皆様のご協力をお願いいたします。